



夢に向かって

「ありがとう」が言える大人になりたい——

片平 ^{つかさ} 采 さん (県北中3年)

第24回

私の将来の夢は、医療系の仕事に就くことです。中でも検査技師のような仕事をしてみたいと思っています。医師のように表舞台に出て活躍するような仕事ではないかもしれませんが、いろいろな悩みを持った患者さんたちに寄り添い、裏方から治療の手助けをしている姿に憧れを持ったことがきっかけです。

所属している吹奏楽部ではアルトサックスを担当しています。先輩がアルトサックスを演奏している姿がとてもかっこよくて、自分も『演奏してみたい』と思いチャレンジすることにしました。演奏することが本当に楽しいので、今後も継続して練習に励みたいです。

今後は受験勉強が本格的に始まるので、勉強と部活のどちらもおろそかにならないよう、両立できるように一生懸命頑張りたいと思っています。また、高校に進学しても大好きな音楽を続けたいので、勉強の合間など時間に余裕がある時に楽器を演奏したり、いつでも音楽に触れられる環境を整えたいです。

大人になったら、誰にでもきちんと感謝ができて「ありがとう」が言える人になりたいです。また、どんな時でも相手の立場に立って、客観的な視点で物事を捉えることができるように努力したいと思います。



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二-1-7
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181
E-mail: some@town.kumini.fukushima.jp URL: www.town.kumini.fukushima.jp



町長コラム

ま 真 ころむ

【第33回】

青年

ひよんな所で、これまで何度か言葉を交わしたことがある青年から「お話がしたいのですが、役場を訪ねてもいいですか」と声を掛けられる。日時を連絡すると、ニコニコ顔でやって来る。そんな彼を見て、「お、先日より髪の色が落ち着いた気がする」と思う。

この春、大学を卒業して就職すること。就職先は子どものころから好きだった職種で、近いうちに勤務先が決まること。今も町のクラブに所属して大好きな運動を続けていることを話してくれる。

彼の言葉に耳を傾けると、自分の目標や夢を一つずつ叶えてきた気がする。伸び伸びして、ちっとも臆する気配はない。特に面白いと思ったのは、彼が「政治に興味があります」と言ったこと。こうもはっきり言う青年は初めて。かえって突き抜け感があっていい。清々しい。そして思い出す。そういえば彼、引地が町職員のところ、坊主頭で議会傍聴に来てたっけと。あのときの伏線をここで回収、繋がる。町と議会、町長と議員の仕事、被選挙権の年齢なども話して帰って行く。

彼の年代の町の投票率は決して高くはない。国、自治体いずれの選挙も直近は30%台。そんな中、政治に興味があるという青年がいること、これは素直にうれしい。

彼が年齢を重ね、人としての経験を積み、やがて政治に身を置く決心をしたとき、この町が他の自治体の手本になっているよう努めようと思う。



引地 真